

丹波篠山市教育長 様

丹波篠山市立たき認定こども園園長 谷掛 晴子

学校運営協議会について、次のとおり報告いたします。

第 4 回 たき認定こども園学校運営協議会実施報告書

1 学校運営協議会の開催について

(1) 開催日時 令和 8年2月13日(金) 9時30分～11時30分

(2) 開催場所 たき認定こども園 各保育室・遊戯室・職員室

2 出席した学校運営協議会委員の氏名・所属等及び出席状況

氏 名	所属等	出欠	氏 名	所属等	出欠
佐々木 幹夫	NPO法人SHUKUBA	○	谷掛 晴子	たき認定こども園	○
栗野 勝浩	村雲まちづくり協議会	○	中西 多恵	たき認定こども園	○
江坂 道雄	一般社団法人おくも村	○			
垣内 敬造	篠山チルドレンズミュージアム	○			
御川 豊	学識経験者	○			
畑 早苗	学識経験者	○			
森田 誠也	はばたき会 (PTA)	○			

3 傍聴人数 (0) 名

4 議題及び会議の公開又は非公開の別 (協議事項毎に公開及び非公開の別を記入すること)
主な協議事項及び主な意見内容 (審議の概要)

・学校運営協議会主催事業 (子育て講演会) の振り返り【公開】

(園長)

○雪の心配のない11月に行った。普段からお世話になっている“体操のお兄さんと遊ぼう”講師の内藤先生に願いし、“親子一緒に運動遊び”及び保護者向けの講演を実施してことで参加率が大変高かった。

○地域の方や来年度入園を希望されている方にもお声がけし、実際に1組の親子の参加があった。

○子育て講演会プログラムの中に地域方にお世話になり綿菓子作り取り入れた。親子で綿菓子作りの体験ができよい時間になった。

○来年度も親子参加型の講演会を検討したい。

(委員)

→ 親子での活動がある方が参加しやすく参加者が多いと思う。

→ ただ親子で遊んで楽しただけではなく、「〇〇の遊びは〇〇の力がつく」「〇〇をする(遊ぶ)目的は〇〇を育てるため」など講師から遊びの目的を教わることができ満足感があったと感じた。

→ みなさん笑顔になっていた。親も体を動かすことが少ないのでよい機会になった。

・園評価・自己評価及び園児の様子について【公開】

(園長)

- 今回はテトル配信でアンケートを実施した。家庭数ではなく園児一人につき1回回答をお願いしたが、約60%の回答であった。
- 『午後のテレビを見ている時間をなくしてほしい』とあったが、ずっとテレビをつけているわけではなく、夕方の合同の保育になるタイミングや保育のつなぎ目につけてる。生活の流れを説明して理解を求めていく。
- 『名札の着用をやめてほしい』とあったが、派遣の先生方がこられた際には名札があることで子どもとすぐにコミュニケーションが図れるため付けてほしいと言う意見を聞いている。今後園で相談したい。

(委員)

- 名札着用の目的を保護者に伝えた方がよいと考える。
- 保護者からは4・5歳児は名札を個人購入しているが、毎年買い替えなくてもよいのではないか。少しでも経費負担が少ない方がよいという意見がある。

(園長)

- 『午前と午後の先生が分かれるのはどうか？連携ができているのか？』とあったが、毎日長時間保育職員とミーティングをして午前の様子を午後に引き継いでる。また定期的に4・5歳クラス担任、長時間保育職員、管理職と打ち合わせ会を行い連携を図っている。

(委員)

- 午前と午後は役割が違う。保護者に“預かり保育”の説明が必要ではないか。
- 自由記載では、さまざまなご意見をいただいた。保護者の方からの貴重なご意見として、改善できることは園内で検討していきたい。また改善できないことについては、改善できない理由を伝え保護者の方に理解を得られるようにしていかなければならない。

(委員)

- 保護者はアンケートに言いやすいから書く。生活の中でちょっと気になっていることを書く。よって、丁寧に説明して丁寧に返していくとよいのではないかと。

(園長)

- 職員アンケートでは『園は園だよりやクラスだより等を通して保育教育活動や必要な情報をわかりやすく伝えているか』などいくつかの項目で1名“わからない、または該当しない”の回答があり、残念に思った。職員間でもさらに共通理解に努めなければいけない。

(委員)

- 具体的に○○という考え方を職員に伝える。それが共有になる。苦情も喜びも共有する困ったことは面と向かって話すとういよと考える。
- 職員22名中1名の回答、これは非常によい方。気にしなくてもよいと思う。

・1年間のまとめ【公開】

(園長)

- 子育て講演会は親子参加型にしたことで多くの保護者に参加していただけた。
- 4・5歳児を中心に園外保育に出かけ地域の方と交流する機会を増やしたことにより、たきこども園や子どもたちの様子を知っていただくことができた。
- 「たきっこ応援団」については現在、申込はないが地域の方との交流がきっかけでこども園から声掛けを行い応援団に入っていたいただけた方もある。また、交流した地域の方で今後、応援団に入ってくる予定の方もおられる。今後も地域の方との交流を大切にしながら情報発信を行っていきたい。

○学校運営協議会は、設置後3年目になり昨年度の反省を活かし、また様々な行事に参加いただくことで園運営や園児の様子を更に知っていただく機会が増えたと感じている。来年度は委員の方の変更もあるが、引き続きお世話になる委員の方、新しくお世話になる委員の方と今まで3年間の経験を活かし、より良い園運営ができるよう今後ともご指導を願う。

(委員)

→応援団の加入は少ないが、地域には協力的な方が多い。こちらから個別で声をかけて行くのもよい方法。その方が応援団に対するハードルが下がるのではないか。

→学校運営協議会委員の名札について、園に来ると子どもたちが覚えてくれており話かけてくれる。その時に私たちの名札を見ている園児もいるため、委員の名札をひらがな、大きな字で作ってもらえないか。

・令和8年度活動計画について【公開】

(園長)

○第1回目の会議は、例年通り6月上旬を予定している。主催事業は11月13日を予定しているが講師の都合により変更もある。講師、日程が決まり次第会議の日程を決定していく。

5 会議資料の名称

- ・令和7年度 第4回たき認定こども園学校運営協議会次第
- ・子育て講演会の振り返り【資料1】
- ・園評価・自己評価及び園児の様子について【資料2】
- ・1年間のまとめ【資料3】
- ・令和8年度活動計画【資料4】

※ 「出席状況」は、出席の場合には○、欠席の場合には×を記入願います。

欠席の場合、出欠欄に欠席事由を簡潔に記入ください。(仕事・別会合出席・その他)